

研究機関名：下関市立市民病院**研究課題名：**

血液透析患者における身体機能の変化およびオーラルフレイルに関連する因子の検討

研究期間：承認日～2026年12月31日**対象材料：**

- 病理材料（対象臓器名： ）
生検材料（対象臓器名： ）
血液材料
遊離細胞
■その他（診療録および身体機能評価・質問紙評価で各種データを収集する。 ）

上記材料の採取期間：承認日～2026年1月31日

意義：

血液透析患者の高齢化に伴い身体機能の低下が深刻な問題となっている。身体機能の低下は転倒リスクの上昇に影響することが報告されている。また、代表的な身体機能評価である Short Physical Performance Battery (SPPB) の変化は健康関連のアウトカムに関連することが報告されている。したがって、その関連因子を同定し予防や対処法を明らかにしていく必要がある。しかし、その変化に関連する因子の報告は限られている。さらに、近年では身体機能の低下を示すフレイルやサルコペニア、低栄養に先立ち、オーラルフレイルが存在し、全身のフレイルやサルコペニア、低栄養を引き起こし、さらには要介護新規認定、生命予後とも関連することが報告されている。オーラルフレイルは歯の喪失や食べること、話すことに代表されるさまざまな機能の『軽微な衰え』が重複し、口の機能低下の危険性が増加しているが、改善も可能な状態と定義されている。したがって、オーラルフレイルと身体機能等のさまざまな因子の関連性を検討していく必要がある。しかし、血液透析患者においてオーラルフレイルに関連する因子の報告が限られている。

目的：

血液透析患者における身体機能の変化およびオーラルフレイルに関連する因子を検討する。

方法：

通常診療の範囲内で得られる基本情報や医学的情報、社会的情報を診療録より収集する。また、身体機能評価・質問紙評価を実施する。

個人情報の取り扱い：

患者さまの個人情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用する。また、研究成果を理学療法関連学会で発表するが、患者さま個人を特定できる個人情報は含まない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 月城 一志

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838